

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

シネマの冒険 闇と音楽 2011

Silent Film Renaissance 2011

2011年9月13日(火) - 9月18日(日)

電力事情など今後の状況により急遽スケジュールが変更される可能性もございます。最新の情報は、当館ホームページ又はハローダイヤルにてご確認ください。

9月の休館日:

月曜日, 9月5日(月) - 9月12日(月)

展示室(7階) 閉室=休館日

開室は午前11時 - 午後6時30分(入室は午後6時まで)

図書室(4階) 閉室=休館日および日曜日・祝日

開室は午後0時30分 - 午後6時30分(入室は午後6時まで)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=299名(各回入替制)

料金

一般500円 / 高校・大学生・シニア300円 / 小・中学生100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

★弁士・伴奏付き上映の回

一般1,000円 / 高校・大学生・シニア800円 / 小・中学生600円 / 障害者(付添者は原則1名まで)は無料 / キャンパスメンバーズ料金あり(教員500円, 学生400円)

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

Silent Film Renaissance 2011

シネマの冒険 闇と音楽 2011

2011

9

NFCカレンダー
2011年9月号

大ホール 上映作品

シネマの冒険
闇と音楽 2011
Silent Film Renaissance 2011

無声映画の素晴らしさを弁士の語りや音楽とともに体験していただくため、1995年からシリーズ化された特別企画「シネマの冒険 闇と音楽」2011。今年度は、『嵐の孤児』、『鉄路の白薔薇』から『裁かるゝジャンヌ』まで、無声映画時代はもちろん、永遠の名作として世界映画史にその名を刻まれる6本をラインナップして上映します(弁士・伴奏付きプログラムは各日とも2回目の上映が対象となります)。また、『ファウスト』『掟によって』『アッシャー家の末裔』は、本企画のために新たに日本語字幕を作成したプリントでの上映となります。

1 9/13(火)3:00pm 9/17(土)4:00pm★

嵐の孤児 (150分・20fps・35mm・無声・白黒) ORPHANS OF THE STORM

フランス革命を背景に、過酷な運命に引き裂かれる二人の孤児を、リアンとドロシーのギッシュ姉妹が演じたD・W・グリフィス後期の代表作。18世紀のパリを再現した大野外セットや群衆シーン、グリフィス作品の代名詞となった「ラストミニッツ・レスキュー(最後の救出)」も見もの。



'21(アメリカ)◎D・W・グリフィス◎アドルフ・フィリップ・テヌリ、ウジェーヌ・コルモン◎ガストン・ド・トリニャック◎ヘンドリック・サートフ◎チャールズ・M・カーク、エドワード・スコル◎リアン・ギッシュ、ドロシー・ギッシュ、ジョージ・シルドクラウト、クレイトン・ヘール、モント・ブルー

2 9/14(水)2:30pm 9/18(日)4:00pm★

鉄路の白薔薇 (160分・20fps・35mm・無声・白黒) LA ROUE

列車事故で孤児となった少女を引き取り、やがて美しく成長した娘に恋心を抱くようになった老機関士の悲劇。「黒の交響曲」/「白の交響曲」の2部からなるアベル・ガンスの大作映画で、断片的なショットをめまぐるしく変化させる「フラッシュ」の技法も話題を呼んだ。日本の黒澤明を含め世界映画史に大きな影響を与えた1本として知られる。
*9月18日の上映のみ第1部と第2部の間に15分間の休憩を挟みます。



'23(フランス)◎アベル・ガンス◎L-H・ビュレル、マルク・ピュジャール、モーリス・デュヴェルジェ、ガストン・ブラン◎セヴラン=マルス、ガブリエル・ド・グラヴォーヌ、アイヴィ・クロース、ビエール・マニエ、ジョルジュ・テロフ

3 9/15(木)3:00pm 9/16(金)7:00pm★

ファウスト (102分・20fps・35mm・無声・白黒) FAUST

『最後の人』『タルチュフ』の成功でハリウッド行きを目前に控え、ムルナウがドイツで監督した最後の作品。絶望の淵で悪魔メフィストと契約を結んだファウストは、若さを手に入れて美しいマルグレーテと結ばれるが…。後年、エリック・ロメールは学位論文で「ムルナウの『ファウスト』における空間の組織化」を執筆している。



'26(ドイツ)◎F・W・ムルナウ◎J・W・フォン・ゲーテ、クリストファー・マロウ◎ハンス・キューゼン◎カール・ホフマン◎ローベルト・ヘルルト、ヴァルター・レーリヒ◎グスタ・エクマン、エミール・ヤニングス、カミラ・ホルン、フリーダ・リヒャルト、ヴィルヘルム・ティーターレ

4 9/14(水)7:00pm★ 9/17(土)1:00pm

掟によって (80分・18fps・35mm・無声・白黒) ПО ЗАКОНУ

ソビエト・モンタージュ派の祖、レフ・クレシヨフの自他ともに認める最高作。ゴールド・ラッシュ時代のクロナイクを舞台にしたジャック・ロンドンの短篇小説「予期せぬ出来事」をV・シクロフスキーが脚色。黄金採掘者同士の間で仲間を殺してしまつた男を、生き残つた夫婦が拘束する。しかし、ユーコン河の氾濫は三人を外界から孤立させてしまう。
'26(ソ連)◎レフ・クレシヨフ◎ジャック・ロンドン◎ヴィクトル・シクロフスキー◎コンスタンティン・クスネコフ◎イサーク・マリリス◎アレクサンドラ・ホーローヴァ、セルゲイ・コマロフ、ヴラジーミル・フォーゲリ



5 9/13(火)7:00pm★ 9/16(金)3:00pm

アッシャー家の末裔 (57分・20fps・35mm・無声・染色) LA CHUTE DE LA MAISON USHER

エドガー・アラン・ポーによる複数の小説を下敷きに、スローモーションや多重露光、移動撮影など「フォトジェニック」な技法を駆使して映画の詩的表現を極めたジャン・エプステインの代表作。新人時代のルイス・ブニュエルも助監督で参加。染色版(小宮登美次郎コレクション)の日本語字幕付上映はこれが初めてとなる。
'28(フランス)◎ジャン・エプステイン◎エドガー・アラン・ポー◎ジョルジュ・リュカス、ジャン・リュカス◎ビエール・ケフェル◎ジャン・ドビュクール、マルグリート・ガンス、シャルル・ラミー



6 9/15(木)7:00pm★ 9/18(日)1:00pm

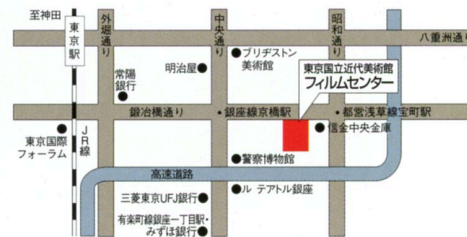
裁かるゝジャンヌ (91分・20fps・35mm・無声・白黒) LA PASSION DE JEANNE D'ARC

古文書の記録をもとにジャンヌ・ダルク裁判の忠実な再現を試みる一方、実際には数ヶ月に及んだ裁判を1日の時間に凝縮し、ほぼ全篇をクロス・アップとインタータイトルだけで構成。因習的な映画話法から解き放たれたカール・ドライヤー最後の無声映画。後年、ゴダールが『女と男のいる舗道』(1962年)に本作を引用しているのは有名。
'28(フランス)◎カール・Th.ドライヤー◎ルドルフ・マテ◎ヘルマン・ヴァルム、ジャン・ヴィクトル・ユーゴー◎ルネ・ファルコネッティ、ウジェーヌ・シルヴァン、モーリス・シュツツ、ルイ・ロヴェ、アンドレ・ベルレー、アントナン・アルト、シルバール・ダルー、ジャン・ティドゥ



- ◎=監督 ◎=原作 ◎=脚本・脚色 ◎=撮影 ◎=美術 ◎=出演
- 上映作品には全て日本語字幕が付いています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

★印の回は、弁士・伴奏付き上映(特別料金)



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

弁士紹介

澤登翠(さわと・みどり)

故松田春翠門下。「伝統話芸・活弁」の継承者として「活弁」を現代のエンターテインメントへと変え、「無声映画鑑賞会」や全国各地の映画祭、NHK BS2等への出演に加え、フランス、イタリア、ドイツ、アメリカ海外でも多数公演を行っている。今秋もフランス、ドイツ他ヨーロッパで公演の予定。失われた映画を現存する写真画像と音楽、語りで再構築する「ロスト・フィルム・プロジェクト」にも参加。日本映画ベングラブ賞、文化庁芸術祭優秀賞他を受賞。2010年度「音の匠」として日本オーディオ協会より顕彰される。



伴奏者紹介(50音順)

鈴木真紀子(すずき・まきこ)フルート

桐朋学園大学音楽学部卒。フルートを峰岸壮一氏に師事。1994年オーストリアとスイスで国際フルートセミナーに参加、ファイナルコンサートに出演。現在、楽団「カラード・モノトーン」や芹洋子のアコースティックバンドのメンバーとして活動。順天堂大学交響楽団の木管トレンナー、東洋英和女学院フルート講師。



新垣隆(にいがき・たかし)作曲、ピアノ

桐朋学園大学音楽学部作曲科卒。作曲を南聡、中川俊郎、三善晃の各氏に師事。楽団「カラード・モノトーン」のメンバーとして澤登翠とともに日本各地をまわる。自身の音楽作品としてはアンサンブル・ジュネシスのための「セレナード」(BS ハイビジョンにて放映)などがある。桐朋学園大学非常勤講師。



松村牧亜(まつむら・まきあ)作曲、ピアノ

東京芸術大学音楽学部作曲科を卒業後渡米、ジュリアード音楽院にて修士号取得。シカゴ交響楽団主催「First Hearing」コンクール優勝。2003年、ピアノ即興演奏による無声映画伴奏に出会い、2007年のボルデノーネ無声映画祭マスタークラス参加後、ニューヨーク近代美術館(MoMA)、リンカーン・センター映画協会、映像博物館(MoMI)等にて初の日本人無声映画伴奏者として活躍中。1923年の『法に泣く女』にオリジナルスコアを提供、Kino InternationalよりDVDリリースされている。NY在住。



柳下美恵(やなした・みえ)作曲、ピアノ

無声映画伴奏者。武蔵野音楽大学器楽科(ピアノ専攻)卒業。1995年、朝日新聞社主催の映画生誕100年記念上映会でデビュー以来、国内外の映画祭、上映会などで公演。紀伊國屋書店クリティカル・エディション・シリーズ「裁かるゝジャンヌ」「魔女」の音楽を担当。2006年度日本映画ベングラブ奨励賞受賞。NPO法人映画保存協会正会員。映画に集中できる伴奏を心がけている。



湯浅ジョウイチ(ゆあさ・じょういち)作曲・編曲、ギター

1987年東京国際映画祭でD・W・グリフィスの『国民の創生』の音楽制作・演奏を行って以来、無声映画用の楽団版音楽の復刻と制作に尽力している。楽団「カラード・モノトーン」を結成し、澤登翠をはじめとする弁士とともに全国で公演。又、「ロックギタリストのためのJ・S・バッハ曲集」を出版している。ESPミュージカルアカデミー講師。



▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線京町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>



月	火	水	木	金	土	日					
9	12	13	14	15	16	17					
1	嵐の孤児 (150分) 3:00pm	2	鉄路の白薔薇 (160分) 2:30pm	3	ファウスト (102分) 3:00pm	4	掟によって (80分) 1:00pm	6	裁かるゝジャンヌ (91分) 1:00pm		
5★	アッシャー家の末裔 (57分) 7:00pm 弁士:澤登翠 伴奏:湯浅ジョウイチ(ギター) 鈴木真紀子(フルート)	4★	掟によって (80分) 7:00pm 伴奏:柳下美恵(ピアノ)	6★	裁かるゝジャンヌ (91分) 7:00pm 伴奏:松村牧亜(ピアノ)	3★	ファウスト (102分) 7:00pm 伴奏:柳下美恵(ピアノ)	1★	嵐の孤児 (150分) 4:00pm 伴奏:松村牧亜(ピアノ)	2★	鉄路の白薔薇 (160分) 4:00pm 弁士:澤登翠 伴奏:新垣隆(ピアノ)

■作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。